

《前橋女子高等学校 イギリス研修 Day10 (3月17日) 報告書》

ついに迎えました、イギリス研修最終日。昨夜は深夜の帰宅からの荷物のパッキングで睡眠も心配でしたが、7:00の朝食には全員揃って Dining に集合いたしました。チェックアウト後は一旦荷物をフロントに預け地下鉄で大英博物館へと向かいます。

ロンドンの地下鉄 (Underground) は TUBE と呼ばれていますが、その形はまさに TUBE ! 今回はホテル最寄りの Hanger Lane 駅より乗車し、Central Line にて Tottenham Court Road 駅まで移動いたします。週末とあって地下鉄はなかなかの乗車率です。40名乗り遅れないように、そして乗り過ぎないように皆で声をかけあい、無事に目的地に到着いたしました。

本日の午前中は雨。雨の週末ということで、大英博物館はいつも以上に混雑しているとのこと。(雨で行き場のない地元の人たちも多く訪れるそうです。どこかのモールのような感じです。) 入口で並ぶこと30分、ようやく中に入ることができました。

今回も由美子さんのガイドの元、ロゼッタストーン、ギリシャのパルテノン、そしてエジプトのミイラなどを見て回ります。とにかく人が多く、じっくりと足を止めて見るのが難しいのですが、一通り主要な個所はガイドをしていただき、その後自由に館内を散策してもらいました。

見学中に由美子さんから、「メディア等で様々な情報を拾うことができるけれども、最終的には自分で物事を捉え、理解し判断してほしい」というメッセージをいただきました。自ら体験し、アンテナを常に高く張り巡らせ、多くの人との対話を避けてやってきた、今回の経験は必ず今後の糧になると思います。

大英博物館を出て再度地下鉄でホテルに戻ります。ホテルからバスで約30分、ロンドンヒースロー空港に到着し、無事搭乗手続きを済ませ、この後帰国いたします。

**JL44 便は定刻でロンドンの空へ飛び立ちました。機内では、見事にイギリス時間でぐっすり睡眠をとった生徒が多かったようですので、明日の朝が心配。でもきっと鮮やかに颯爽と登校してくれると思います。素晴らしいグループ、素晴らしいメンバーでした。以上、ご支援いただいた多くの方に感謝の気持ちを添えて、現地からの最後のレポートとさせていただきます。



大英博物館前にて最後の集合写真